

# 自衛隊神奈川地方協力本部

## 平塚地域事務所沖縄研修！

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、12月3日（木）から4日（金）の2日間、沖縄地区において広報官研修を行うとともに平塚自衛官募集相談員を支援した。

研修では、沖縄地本の支援の下、米軍施設が所在し地域特性の似た沖縄地本の状況や、米軍普天間基地と辺野古周辺の活動地域の現況を確認するとともに、航空自衛隊那覇基地の研修も行うことができた。

特に、那覇分駐所では基地問題を抱える沖縄の厳しい募集環境下で、創意工夫して業務を遂行する広報官達に大きな刺激を受けた模様で、改めて任務の完遂に向けた意欲が湧く大変有意義な研修となった。

平塚地域事務所は、「今後も、このような部隊見学及び他地本研修を、募集相談員等の皆さんと共に連携して実施し、更に募集・広報及び防衛基盤の拡充に努めたい」としている。



沖縄史跡見学



体験喫食



那覇基地見学



沖縄地本研修

## 大学合同企業研究会で自衛隊の魅力をアピール

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、12月4日（金）、松蔭大学で開かれた合同企業研究会に参加し自衛隊の魅力をアピールした。

この研究会は、学生に各企業等の魅力を伝えて進路決定の一助としたいという大学の意向により実施された。

当日は、多くの学生がブースに詰めかけ、担当広報官から自衛隊の組織力、職種の多さ、やりがい等をアピールした。学生からは「職種がたくさんありますが、どのよう

に決まるんですか」という質問や「今まで一番辛かったことはどんなことですか」という質問などもあった。なかには「アルバイトの先輩から話を聞いており、陸上自衛隊のレンジャーに興味があります」という学生もいて、たくさんコミュニケーションをとることができた。

厚木募集案内所は、「今後も、地域の大学と連携し、一人でも多くの学生に自衛隊の魅力を伝えて、進路決定の一助を担えるよう努力していく」としている。



合同企業研究会での広報官の説明の様子

## 小田原地区自衛官募集相談員部隊研修

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 米田2陸尉）は、12月4日（金）、小田原地区募集相談員の海上自衛隊横須賀基地第2術科学校部隊研修及び神奈川地方協力本部研修を支援した。

第2術科学校では、資料室研修、訓練施設見学及び体験喫食を行い、海上自衛隊についての見識を深めた。その後神奈川地本に移動し、本部長（松田一海佐）による潜水艦勤務についての講話では、参加者たちは興味を持って聞き入っていた。本研修により海上において、自衛隊に対する認識を高めるとともに、神奈川地方協力本部についても理解を深めることができた。

小田原地域事務所は、「今後も、自衛官募集相談員等のニーズを捉え、自衛隊の部隊広報に寄与するとともに、防衛の重要性を認識してもらい募集相談員と密接に協力関係を持して自衛官募集等に邁進していく」としている。



第2術科学校資料室研修



本部長（松田一海佐）講話